



地域医療連携室だより

For you
ほうゆう



平成31年1月発行（第26号）

平成30年度 冬号

1. 新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては、穏やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。
旧年中は、当院の運営に深いご理解と厚いご支援を賜り、誠にありがとうございました。
本年も何卒よろしくお願いたします。今後も認知症専門病院として、地域に根ざした医療を提供し、信頼される存在となれるよう精進してまいります。

2. コマニチュードとは??

コマニチュードとは??皆さまも最近よく耳にする、もしくはすでにケアで取り入れている方もいらっしゃるかもしれません。

コマニチュード (Humanitude) とは、フランス語で「人間らしさ」を意味する言葉で、フランスのイヴ・ジネスト氏によって開発された認知症ケアの方法です。コマニチュードの目指す目的は3つあります。

1. 回復を目指す（病気・認知症などの介護状態をできるだけ戻す）
2. 機能を保つ（悪化させないようにする）
3. 共にいる（そばにいる、穏やかに死を迎える）



そして、コマニチュードは、見る・話す・触れる・立つという4つの方法が柱となっていて、全部で約150もの技術があります。

- ①**見る**：認知症の方の正面で、目の高さを同じにして、近い距離から長い時間見つめます。斜めや横からの視線ではなく、まっすぐに見つめ合うことで、誠実さを相手に伝えることができます。
- ②**話す**：話す時は、ゆっくりと穏やかに話します。優しく前向きな言葉を使って、繰り返し話かけます。
- ③**触れる**：認知症の人の体に触れ、スキンシップをはかります。決して腕を上からつかむ感じではなく、やさしく背中をさすったり、歩く時に手を添えるなど、安心できるような対応を工夫します。
- ④**立つ**：認知症の人が寝たきりにならないよう、自力で立つことをサポートします。筋力低下を少しでも防ぐほか、褥創予防にもつながります。また、座ったり寝ているときよりも、視界が広くなり、より多くの空間的な情報を得ることで、意識レベルが高まります。

3月2日（土）当院にてコマニチュードを取り入れた認知症ケア研修を行います。ご興味のある方はぜひご参加ください。詳細は裏面のお知らせをご覧ください。

3. 入院・外来受診のご案内

【入院治療】

一入院の対象となる方一

- ・認知症の周辺症状（徘徊、介護への抵抗、暴言など）でお困りの方
- ・上記の症状から施設やご自宅での生活にお困りの方
- ・ご家族の介護疲れ軽減の為に短期（2週間～1ヶ月程度）の入院を希望の方 等

かかりつけ医がいる場合は紹介状のご用意をお願いしております。
事前にお話を伺い、病状を確認の上、入院予約をお取りします。

一入院費用一

- 医療費1割負担の方…18～19万円前後/月
 - 医療費3割負担の方…25～26万円前後/月
- （お持ちの限度額認定証等により入院費用には個人差がございます。
詳しくは直接お問い合わせ下さい。）

【看護相談外来】

認知症専門の看護師が療養
生活上の相談に応じます。

<例>

- ・認知症と診断された後に必要なこと。
- ・認知症の症状への対応
- ・日常生活を整えるケア
- ・介護について
- ・介護サービスの活用 等

外来日：平日のみ

相談時間：1回30分程度

費用：無料

【鑑別診断・通院治療】

問診、画像検査、認知機能検査等を行います。

専門医がご本人を診察し、鑑別診断の結果についてご説明し、
今後の治療方針を考えていきます。

<※MRI検査等、詳しい検査が必要な場合には、協力医療機関に
検査の依頼をしております。>

一人ひとり丁寧に向き合うために、診察には十分な時間がかかります。
診療は【予約制】となっておりますので事前にお電話にてご連絡下さい。
（ご相談から1～2週間前後でご案内可能です。）

【お問い合わせ先】

地域医療連携室

担当：今野^{いまの}・高橋^{たかはし}

TEL045-360-8787

（代表番号になります。）

初めての相談とお伝え下さい。）

4. お知らせ

<レスパイト入院のご案内>

当院では、通常の入院の他に、レスパイト入院
もお受けしております。ご家族の用事や、介護
疲れ軽減のための入院など、数日～数週間程度
の入院も可能です。ご希望の方は地域医療連携
室までお問い合わせ下さい。

<2018年度 第3回認知症ケア研修>

「ユマニチュードの基礎知識」

「実践！ユマニチュード」

日時：3月2日（土）10時～12時（9時半受付）

場所：横浜ほうゆう病院 会議室

参加費：500円

講師：老人看護専門看護師 村山 由子

お問い合わせは横浜ほうゆう病院 前沢・原科まで

平成29年4月より横浜市認知症高齢者緊急対応事業を受託しました。
お問い合わせ、ご相談は各区の高齢・障害支援課にお願いいたします。

*次号（春号）は4月頃の発行を予定しています。
本たよりについてのご意見・ご要望は地域医療連携室までお願い致します。



特定医療法人社団鵬友会
横浜ほうゆう病院

—認知症疾患専門病院—

〒241-0812 横浜市 旭区 金が谷644-1

TEL：045-360-8787(代) FAX:045-360-8788

ホームページ：<http://www.hoyukai.org/yokohama-hoyu/>

地域医療連携室 担当：今野 高橋